

公表版

装置説明：装着負担感が小さい7日間測定可能なウェアラブル心電計
題名：長時間装着が可能なウェアラブル心電計の開発

関連企業等：国立研究開発法人国立循環器病研究センター、JSR株式会社

背景：

不整脈の検出率を上げるために、長時間装着が可能な装着負担感が小さい心電計が望まれており、心電計Heartnote®を開発。

特徴：

コードレス、肌触りがソフトな胸部貼付型のウェアラブル心電計。
装着中にシャワー、半身浴が可能な耐水性がある心電計。
今後は解析精度が高いソフトを開発することで解析業務の負担を目指す。
現在、解析精度が高いソフトを開発中。

上市後は：

長時間心電図の測定が容易になり、早い段階での不整脈の検出率が向上が期待される。

<デバイスの特徴>

本体電極一体型

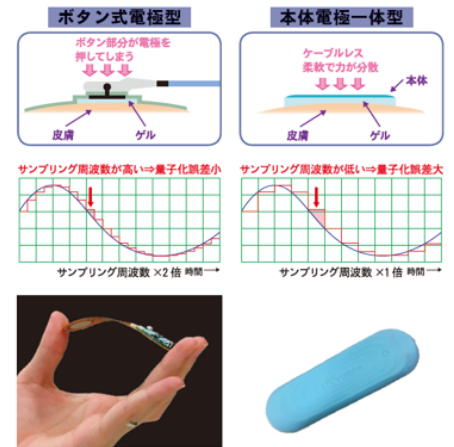
- 電極への圧迫や電極コードの影響を受けず、安定した計測を実現

高サンプリング周波数*

- 従来製品の2倍のサンプリング周波数で正確なデータを取得可能

フレキシブル設計

- フレキシブル基盤・素材を使用し、衝撃や曲げに強い設計



*この製品は、Rhythm Diagnostic Systems, Inc. 社の技術提供を受けて作成されています。

簡単に装着できる、 絆創膏タイプのコードレス型

Heartnote® は外出しの誘導コードがなく、すべての機能を薄型・軽量サイズに収納。適度な柔軟性があり、粘着テープでムリなく装着できます。

最大7日間の計測が可能

コンパクトながら、最大で7日間の長時間計測が可能です。長期間の計測により不整脈の検出率が大幅に向上し、早期発見・早期治療につながります。また、24時間計測では捉えにくい発作性心房細動 (PAF: Paroxysmal atrial fibrillation) などの検出も可能となります。